伝える・育てる 言葉の未来
国立国語研究所
創立70周年・人間文化研究機構移管10周年

NINJAL
National Institute for Japanese Language and Linguistics

発注文書に見られる語彙の問題

国立国語研究所 日本語教育研究領域 共同研究員
佐野 彩子（さの あやこ）

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国立国語研究所
National Institute for Japanese Language and Linguistics

語彙の問題

1. ビジネスの専門語彙

   ワーカーにとっての専門語と発注者にとっての専門語のミスマッチ

2. 場面に不適切な語彙

   場違いの語、依頼場面における失礼な語

3. 特殊な意味をもつ語彙

   説明不足の語、はしょりすぎの語

1. ビジネスの専門語彙

1）ワーカーの専門技術を表す語
（デザイン・開発を例に）

例1　納品データは仮で、アウトライン化後、
PDFデータを1点ご提出ください
（文字を図形情報に変換するという意味）

⇒　この程度の専門語を理解し、仕事ができる
ワーカーを求めている

その他：「デザインラフ」「リサイズ」「検索導線」等

1. ビジネスの専門語彙

2）発注者側の専門語

例2（年賀状のデザイン依頼で）会社のイメージカラーはHP、機械色も濃紺です。

（目に過度な刺激を与えない色、工場にはこの他「焦点色」「環境色」等がある）

⇒ 依頼者（工場経営）には周知の語だが、デザイナーにとっては、必ずしも馴染みのある語ではない

1. ビジネスの専門語彙

2）発注者側の専門語

例3　ヤフオクでの出品・運営経験が豊富な方

※商材は不問です！

（一般的な売り物のこと。「材料」を指すのではない。）

⇒ 販売業には馴染みのある語だが、一般的にはあまり使わない

1. ビジネスの専門語彙

- 専門語が分かるレベルのワーカーを求めている場合（例1「アウトライン化」）もある
- ただし、ワーカーにとっての専門語と、発注者にとっての専門語が異なる場合（例2「機械色」例3「商材」）、ワーカーに敬遠されたり、誤解が生じる可能性がある

ワーカーの知識に配慮した語彙を選択する必要

1. ビジネスの専門語彙

1）場違いの語

例4　最終は、契約後25日後に完納してください。
例5　募集要項（下記を申告してください。）

⇒ 主に、納税に関連して使用する語
（例4）「完納」…成果物（デザイン）の提出
（例5）「申告」…応募のための自己アピール
を依頼する語としては不適切

2. 場面に不適切な語彙

1）場違いの語

【改善例】

例4　契約後25日以内に、すべて納品してください。

（~~完納してください~~）

例5　募集要項（下記をご連絡ください／教えてください。）

（~~申告してください~~）

2. 場面に不適切な語彙

1）場違いの語

例6 （追加の人員募集で）キャパオーバーによる追加募集です。

⇒ 現在働いている人員に許容量以上の仕事をさせている＝ブラック企業か？！と思わせてしまう

【改善例】

例6 （追加の人員募集で）仕事の増加に伴い／追加受注に伴う追加募集です。

2. 場面に不適切な語彙

2）発注者の依頼場面における失礼な語

例7　無料で商品を提供することになりますので、作業は確実に遂行していただきます。

例8　条件のすべてを要求しているわけではありませんので（以下省略）

⇒いずれも発注者の横柄な態度（発注者優位）が垣間見える

2. 場面に不適切な語彙

2）発注者の依頼場面における失礼な語

【改善例】

例7　無料で商品を提供することになりますので、
作業は確実にお願いします。

（~~遂行していただきます~~）

例8　条件のすべてをお願いしているわけでは
ありませんので…（~~要求している~~）

発注者の知識不足や横柄な態度は、逆に発注者の足元を見られる可能性がある。場に相応しい語、謙虚さの伝わる語が重要。

3. 特殊な意味をもつ語彙

1）説明不足の語

例9　歩くたびに特殊生地によりスパイラル効果が生まれるので、スパイラル効果が分かるようなデザインにしてください。

例10　おへそに関わる人であれば、誰でも学道場におこしいただき、子どもたちと触れ合っていただけます！

⇒　意味は何となく分かりそうだが（例9）、説明不足は否めない。特別な意味（独自の意味）をもつ語（例10）は、説明が必要。

3. 特殊な意味をもつ語彙

2）はしょり過ぎの語

例11（名刺のデザインの依頼で）携帯番号に関しては、有無両方をお願いいたします。

例12　わからないことがあったら都度サポートいたします。

⇒ 「番号有りバージョン」と「番号無しバージョン」の両方と書いた方が 分かりやすい（例11）

⇒ 「その都度」が自然、ビジネス場面では幼稚な印象（例12）

3. 特殊な意味をもつ語彙

2）はしょりすぎの語

【改善例】

例11（名刺のデザインの依頼で）携帯番号に関しては、「番号有りバージョン」「番号無しバージョン」の両方をお願いいたします。~~（有無両方）~~

例12　わからないことがあったら、その都度サポートいたします。~~（都度）~~

独自の意味をもつ語は、丁寧な説明が必要。はしょりすぎは、誤解を招いたり、稚拙な印象を与えることもある

4. まとめ　―発注文書に見られる語彙の問題―

1. ビジネスの専門語彙：ワーカーと発注者各々にとっての専門語のミスマッチ

   ➡ ワーカーの知識に配慮した語彙選択が必要

2. 場面に不適切な語彙：場違いの語、依頼場面における失礼な語

   ➡ 場に相応しい語、謙虚さの伝わる語が重要

3. 特殊な意味をもつ語彙：説明不足の語、はしょりすぎの語

   ➡ 独自の意味をもつ語は、ていねいな説明が必要。はしょりすぎは、誤解を招いたり、稚拙な印象を与えることもある。